

< () に入る言葉を書きなさい。 >

会社では、会社の中でおきる出来事を、() で
ひょうげん せんよう
表現し、専用のノートである() にどんどん書
いていきます。

そして、次に、仕訳帳の情 報を() に転記し
ていきます。総勘定元帳には、すべての勘定科目につい
て、Tの形をしたT 勘 定が用意されているので、そこ
に漏れがない様に勘定科目ごとに転記していきます。

さいご
最後に、総勘定元帳から、() に転記します。

試算表には、() 試算表、() 試算表、合
計残高試算表の3種類しゅるいがあります。

<①から④の仕訳を作成した上で、総勘定元帳に転記し、残高試算表まで作成しなさい。>

<仕訳帳>

- ① スーパーで販売するために、農家^{のうか}からナスを 300 円で仕入れ、代金は掛けとした。

(借) (貸)

- ② ①で仕入れたナスを、お客さんに 1,000 円で販売し、現金で受け取った。

(借) (貸)

- ③ スーパーの休憩スペースで使うテーブルを 200 円で購入し、支払いは翌月末とした。

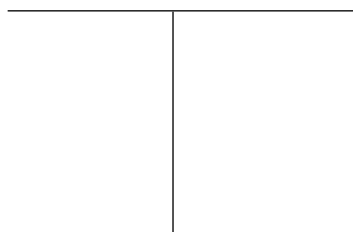
(借) (貸)

- ④ スーパーの電気代 100 円を現金で支払った。

(借) (貸)

<総勘定元帳>

注：自分で手書きで T 勘定を必要^{ひつよう}なだけ書きなさい。)



<試算表>

残高試算表

借方 (円)	勘定科目	貸方 (円)
	現金	
	備品	
	買掛金	
	未払金	
	売上	
	仕入	
	水道光熱費	
	合計	